



LED電球で省エネ対策

私たちの日常生活に欠かせない電気は、発電時に多くの二酸化炭素を排出しています。電気の無駄使いは地球温

自宅での省エネ

私たちが快適な生活をするために大量のエネルギーを使用することで、地球温暖化が引き起こされています。今月号では、家庭や個人でもできる地球温暖化を防ぐための取り組みを紹介いたします。

水は大切に使う
日常生活で飲んだり、体を

- ① エアコンの設定温度を適切に保ち、フィルター清掃をこまめに行う。
- ② 照明にはLED電球を使用し、使用していない部屋の照明は消す。
- ③ テレビは画面の明るさを調整し、付けっぱなしにしない。
- ④ 電化製品を使用しないときは主電源を切り、コンセントからプラグを抜く。
- ⑤ 電化製品を購入するときは、省エネ型の製品にする。



洗濯物をまとめて洗って節水しましょう

洗ったりする水は、きれいな状態で私たちの元に届くまでに大量のエネルギーが使われています。お風呂でのシャワーの出っぱなしや、歯磨き中の水の出っぱなしなどに注意し、省エネに努めましょう。

環境課 ☎(88)9130

また、洗濯物をまとめて洗うなど、節水することで地球温暖化の防止につながります。

プラスチックごみの削減

私たちが普段購入するペットボトルやレジ袋などのプラスチック製品は、ごみとして焼却するときには二酸化炭素を排出します。買い物の際は、マイバッグを使用したり、簡易包装の商品や詰め替えができる製品を選んだりすることで、プラスチックごみを削減しましょう。

徒歩や自転車の活用を

車やバイクは通勤・通学、買い物などの移動手段として欠かせないものですが、移動距離が短いときなどは車を使用せず、積極的に徒歩や自転車での移動を心掛けましょう。

地球温暖化対策

あなたの省エネが地球を守る

届けスマイル！元気になる花火

全ての市民の笑顔のために

釈迦堂川花火大会実行委員会事務局(観光交流課内) ☎(88)9144



花火は慰霊や疫病退散が由来とされています

現在も新型コロナウイルス感染症の影響により、生活環境の変化や行動の制限が求められることがあります。そんなコロナ禍の困難な状況の中でも、夜空を彩る花火の力で明るい未来を照らし、全ての市民の皆さんに笑顔と元気を届けたいという思いから「届けスマイル！元気になる花火」を打ち上げます。

笑顔と元気を皆さんに

本市の夏の風物詩である「釈迦堂川花火大会」は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、昨年に引き続き開催方法を変更して行います。

できる限り自宅付近で観覧し、マスクを着用して会話を控えるなど感染対策をしながら、花火をお楽しみください。なお、次の人は自宅以外での観覧をご遠慮ください。
▼新型コロナウイルス感染症に感染、または濃厚接触者と判断されている人
▼体調不良が感じられる人

感染対策を守ってご覧ください

日時 8月20日(土) 午後7時から8時までの間で15分程度
打ち上げ場所 市内3カ所(東部・中部・西部エリア)
注意事項 感染防止のため、観覧席を設けず、具体的な開催時刻や場所などは非公表とします。また、交通規制、露店出店などはありません。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



届けスマイル！元気になる花火

内水ハザードマップを作成しました！

近年、局地的で短時間の大雨により、下水道や側溝などから溢れた内水による浸水被害が発生しています。内水ハザードマップを活用し、内水による浸水の正しい知識や避難方法などを確認しましょう。市ホームページに掲載していますので、自宅周辺や通勤・通学路など、よく通る場所を確認し、もしもの浸水に備えましょう。



令和5年度に戸別配布予定
令和5年度に、現在整備中の西部2号雨水施設(西川中央公園)の排水データなどを加えてシミュレーションを見直し、内水ハザードマップを更新・製本します。製本したマップは公共下水道計画区域内の対象世帯に配布予定です。



内水ハザードマップ

下水道施設課 ☎(88)9160



特撮に関する情報をシリーズでお知らせします。文化振興課 ☎(88)9172

特撮の技術～ガラスワーク～

ガラスワークは、雲などを描いた透明なガラス板をカメラの前に置いて、実際の風景に合成する技法です。狭いスタジオの中でも広がりのある空間を手軽に表現することができます。須賀川特撮アーカイブセンターのミニチュアセットでもこの技法が使われています。設置されているガラス板には雲や木が描かれていて、ガラス板を通して撮影すると、ミニチュアの風景とガラスの絵が組み合わせられ、奥行きのある写真を撮影することができます。ぜひ皆さんも特撮アーカイブセンターで撮影してみてください。

